

2020. 4. 20

「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」に関する有識者会議
第2回会議 ヒアリング

資料3

静岡県庁「やさしい日本語の手引き」について

「やさしいにほんご」でみんなとつながる!



静岡県くらし・環境部（多文化共生担当）
理事 河森 佳奈子

富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



静岡県における「やさしい日本語」使用への取組 背景

H23.3.11 東日本大震災



課題：災害時の外国人への迅速で正確な情報発信

当時（平成22年12月末時点）

・ 静岡県内の在住外国人人口：86,333人、国・地域：114

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	総数
国籍	ブラジル	中国	フィリピン	韓国	ペルー	ベトナム	インドネシア	タイ	123
外国人数	33,968	13,324	12,358	6,176	5,744	2,044	1,955	1,115	86,333

全ての外国人住民に対応した母国語で伝えることは重要だが、
全言語に対応は不可能

富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



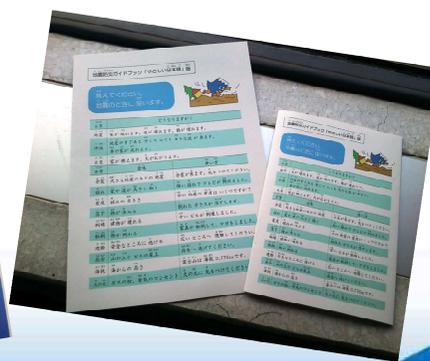
静岡県における「やさしい日本語」使用への取組促進

第1期 ふじのくに多文化共生推進基本計画（H23年度～27年度）

目標： 県・市町の行政機関におけるルビ振り、やさしい日本語使用への取組促進

時期	取組
H23	・ 防災のための「やさしい日本語」講座開催（県内行政職員対象） 講師：NPOとんだ林国際交流協会事務局長 前川 仁三夫氏
H24	・ 地震防災ガイドブック「やさしい日本語」版 作成・活用 ・ 防災のための「やさしい日本語講演会」（県内行政職員対象） 講師：弘前大学 佐藤 和之教授
H25	・ 防災イラストカード制作（やさしい日本語や防災用語の実践的知識を身につける）
H26	・ 多文化共生の手引き内で「やさしい日本語」を紹介（県民対象）

富国有徳の美しい“ふじのくに”
静岡県



静岡県における「やさしい日本語」使用への取組促進

第1期 ふじのくに多文化共生推進基本計画改定（H27年度～29年度）

目標： 行政機関におけるやさしい日本語使用への取組市町数⇒**全市町(35市町)**

時期	取組
H27	外国人住民のための避難生活ガイドブック「やさしい日本語」版制作

目的	<ul style="list-style-type: none">・外国人住民が安全に避難し、安心して避難生活を送る・外国人住民が避難所で共助の担い手となる・行政、自主防災組織における「やさしい日本語」の活用促進
内容	<ul style="list-style-type: none">・地震・津波（避難の流れ、避難所のルール、地震の備え）・台風・大雨（避難の流れ）・情報、メモ（災害用語、災害情報の入手ツール、防災メモ）
ポイント	<ol style="list-style-type: none">（1）分かりやすい構成、レイアウト（2）必要最低限の災害用語を覚える仕組み（3）関係者の意見を踏まえ作成（4）避難する場所を調べるためのテキスト



② 生活する 場所

- ▶ 避難所の 人に、使うことができる 場所を 聞いてください。
- ▶ 他の 人が 使っている 場所に 入らないで ください。



避難所の 様子(生活する 場所)



(ダンボールで 生活する 場所を 分ける 場合)

(2) あなたの 避難する(逃げる) 場所

家の 近くで 避難する(逃げる) 場所を 調べて ください。

▶ 最初に 逃げる 場所

避難地 (避難場所)	地震 津波	場所の 名前	
		住所	
	台風 大雨	場所の 名前	
		住所	

6 地震・津波などのときに 使う 日本語

日本語で 放送(お知らせ)が 流れます。覚えて ください。

用語	意味
余震	大きな地震の後の地震
震度	地震の揺れの大きさ
倒壊	家や建物が倒れて壊れます。
津波	地震の後にとても速くて大きな波が来ます。
火災	家や物が燃えます。
停電	電気が消えます。
崖崩れ	山が壊れます。土や石が山からたくさん落ちます。
大雨	雨がたくさん降ります。川の水が増えます。
台風	とても強い風がふきます。とても強い雨が降ります。
避難する	安全な場所に逃げます。
避難勧告	に逃げてください。
避難指示	すぐに逃げてください。
避難地 (避難場所)	地震が来たら最初に逃げる場所です。 公園や学校の運動場などの広い場所です。
津波避難場所(高台)	津波から逃げる場所です。まわりの場所より高い山や丘です。
津波避難ビル (タワー)	津波から逃げるための高い建物や塔(タワー)です。
避難所	家が壊れた人が住む建物です。泊まることもできます。 公民館や学校の体育館です。
高台	まわりの場所より高い場所



静岡県における「やさしい日本語」使用への取組促進

- ・ 「やさしい日本語」使用への取組市町数が増えない(21/35市町)
- ・ 県庁内での取組も進まず…



取組が進まない理由

- | | |
|---|--|
| 1 | <p>「やさしい日本語」使用への取組のない12市町のうち、11市町は外国人人口が1,000人未満と少なく、多文化共生を推進する専門の課もないため、やさしい日本語への理解や役場内での働きかけが充分行えない。</p> <p>→「国や県がガイドラインや手引きを出し、サポートして欲しい」</p> |
| 2 | <ul style="list-style-type: none">・ 「やさしい日本語」が良く分からない。・ 「やさしい日本語」の有効性が分からない |



静岡県庁 「やさしい日本語」の手引き

時期	取組
H29	静岡県庁「やさしい日本語」の手引き 制作 (東海日本語ネットワーク 副代表 米勢治子氏監修)

目的	<ul style="list-style-type: none">・ 県庁内各部署でのやさしい日本語の取組促進・ 市町に手引きを紹介することで、市町での取組も促進
内容	<ol style="list-style-type: none">1. やさしい日本語とは（定義、有効性）2. やさしい日本語の作り方3. 練習問題「やさしい日本語」に書き換えよう4. 活用事例<ul style="list-style-type: none">・ 県庁内での活用事例の紹介・ 文書・看板・表示等を「やさしい日本語」に書き換える提案5. 参考文献、ウェブサイト紹介



富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



静岡県庁 「やさしい日本語」の手引き

★作成で工夫した点

①「やさしい日本語」とは何かを丁寧に伝える

▶取組が進まなかった理由：「やさしい日本語」が何なのか分からない

2章 「やさしい日本語」とは？

(1)「やさしい日本語」とは？

「やさしい日本語」とは、普段使われている言葉を、外国人にも分かるように配慮した簡単な日本語のことです。日常的な場面や身近な話題で使われる日本語を「ある程度」理解できる人が使うレベルです。

1995年の阪神・淡路大震災で、日本にいた多くの外国人が、日本語を十分に理解できず、必要な情報を得られないがために適切な行動を取ることができず、被害を受けました。

そこで、災害発生時に、日本語が不慣れな外国人に、素早く的確に情報を伝えることを目的に考案されたのが「やさしい日本語」です。

考案当初は、災害時の情報伝達手段として使われていましたが、現在では、自治体や外国人支援団体で、生活情報や観光情報などを伝える手段としても使われるようになりました。



富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



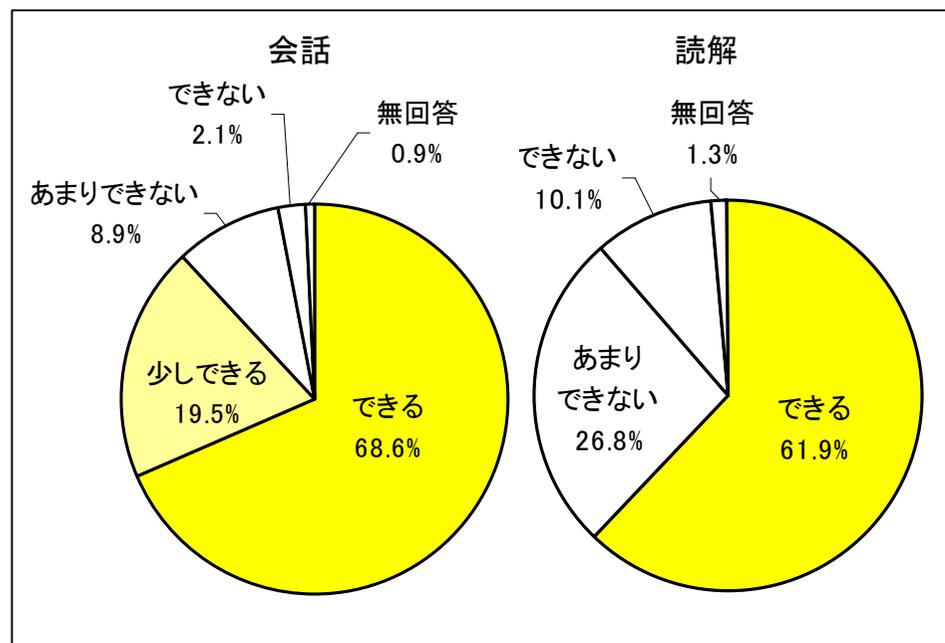
静岡県庁 「やさしい日本語」の手引き

★作成で工夫した点

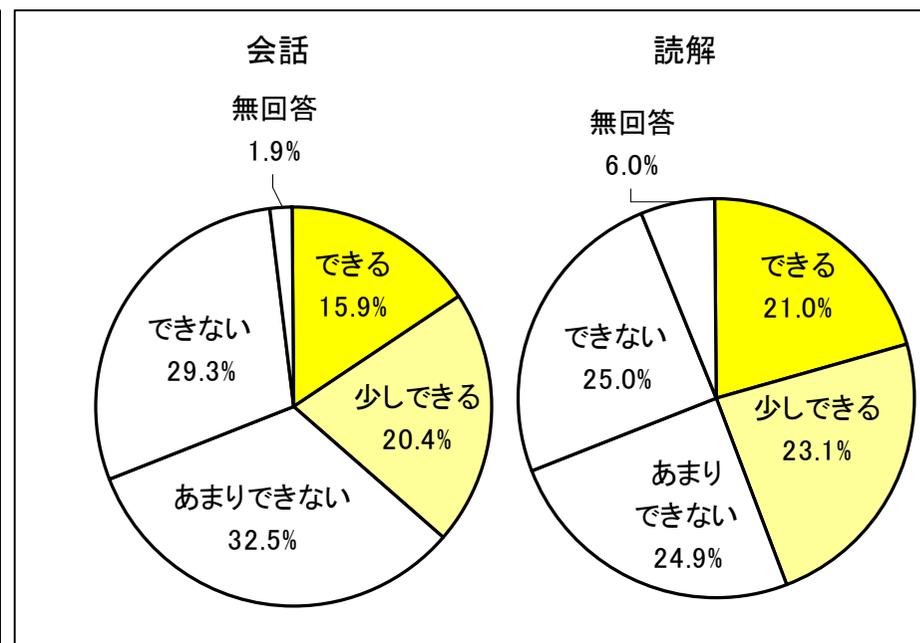
② 「やさしい日本語」の有効性を伝える

▶取組が進まなかった理由：有効性が分からない

「やさしい日本語」



英語

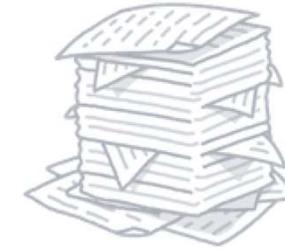
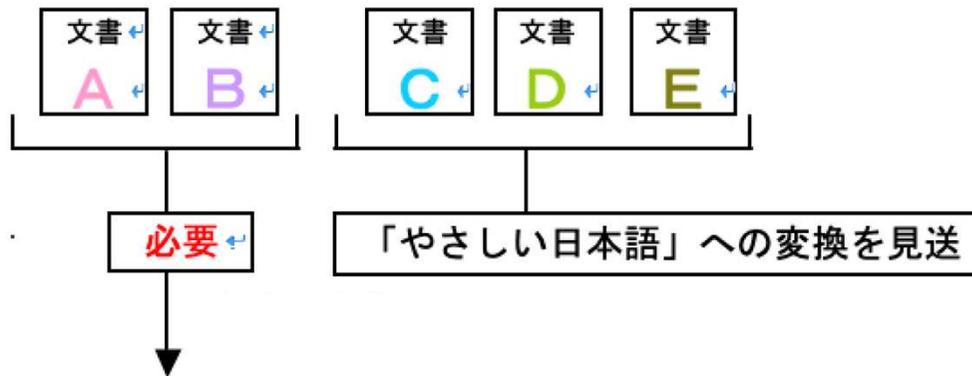


静岡県庁 「やさしい日本語」の手引き

★作成で工夫した点

③ 順を追って、「やさしい日本語」の文章の作り方を説明する

- ▶ 普段の日本語の通知文等の文章を「やさしい日本語」に変換しようとするとき
一つ一つの単語に注目しがちだが、情報全体の取捨選択、構造の変換から始めることを説明。 → その上で、変換のルールを適用する（弘前大学 佐藤教授）



- ・ 必要と判断した文書の中から、不要と思われる情報を削除（できるだけシンプ）
- ・ 優先順位の高い情報から順番に並べる（ただし、関連する情報は近くに）
- ・ 必要に応じて、補足情報を関連情報の後に加える



静岡県庁 「やさしい日本語」の手引き

★作成で工夫した点

④ 「やさしい日本語」を使った文章の例示 (Before / After)

原文

参加者募集
「富士山クリーンアップ登山大作戦」
～富士山で、歩いて、学んで、磨き上げ（ゴミ拾い）～

静岡県自然保護課では、富士山五合目を歩いて、自然や登山マナーを学び、ゴミ拾いをするイベント「富士山クリーンアップ登山大作戦」を開催します。

参加費は無料で、JR静岡駅、JR富士駅から無料バスに乗れます。富士山に行きたい方は、是非御参加ください。

開催日 2017年10月15日(日)

集合 JR静岡駅南口 7時15分、JR富士駅南口 8時15分

参加費 無料

対象 静岡県内在住の16歳以上の留学生
(ただし、定員に空きがある場合は、留学生以外の外国人も申込み可)

解説 日本語のみです。

定員 50名

締切 参加には申込が必要です。申込み締切りは10月6日(金)

申込方法 名前、住所、郵便番号、年齢、連絡先(メールアドレス、電話)、所属、どこでバスに乗るかを連絡してください。

申込先 静岡県自然保護課
FAX 054-221-3278
Eメール shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp

やさしい日本語 変換例

「富士山に登りませんか？そして富士山と一緒にきれいにしませんか？」

このイベントに参加するためのお金はいりません。富士山に行きたい人は静岡県自然保護課に申し込んでください。イベントは全て日本語で説明します。

参加できる人	次の①から③の全てに当てはまる人。 ①静岡県に住んでいる人。 ②16歳以上。 ③留学生(留学生の申込みが少ないときは他の外国人も申し込むことができます。)
イベントの日	2017年10月15日(日曜日)
集まる場所 時間	次の①または②に集まってください。ここからバスで富士山へ行きます。 ①JR静岡駅南口 午前7時15分 ②JR富士駅南口 午前8時15分
お金	0円(バスのお金もかかりません。)
人数	50人まで
締切	2017年10月6日 金曜日
申し込む方法	次の①から⑧を書いて、メールかファックスで申し込んでください。 ①名前、②住所、③郵便番号、④年齢、⑤メールアドレス、 ⑥電話番号、⑦大学または会社の名前、 ⑧どこからバスに乗るか
連絡先	静岡県自然保護課 FAX番号 00-00-0000 Email 00@0000



静岡県庁 「やさしい日本語」の手引き

★作成で苦労した点

- ・手引きを読んで、一人で「やさしい日本語」を作れるようになるか？
- ・最後まで読んでくれるか？



手引き全体の見やすさ、分かりやすい構成

★運用してみたの課題

- ・手引きの配布だけではダメで、積極的な普及活動が必要…



令和2年度 静岡県まるごと「やさしい日本語」推進事業

★行政職員（県庁・市町職員）のための「やさしい日本語」

区分	内容
研修	<ul style="list-style-type: none">・ 内容：基礎編と実践編の2種類・ 場所：5箇所（県庁、県内総合庁舎4箇所）
アドバイザー設置	<ul style="list-style-type: none">・ 各課で作成した文書等の点検・指導（月1回） （アドバイザー：「やさしい日本語」を専門とする大学教授等）
実践	<ul style="list-style-type: none">・ 各部局で作成する通知、チラシ等を「やさしい日本語」で発行

★おもてなしのための「やさしい日本語」

区分	内容
研修	<ul style="list-style-type: none">・ 内容：おもてなしのための「やさしい日本語」・ 場所：2会場（例：伊豆、御殿場）×1回
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 「やさしい日本語」普及実践動画作成→YouTubeや庁内TVで配信



御清聴ありがとうございました。



富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県

